

## ◆GW前の安全利用点検を実施しました

◆富士川砂防事務所では毎年、GW前及び夏休み前に管内砂防施設箇所安全利用点検を実施しております。

今年度のGW前の点検は、4月10日～12日の間で実施し、露出鉄筋の除去や看板の再設置等を実施しました。

◆安全利用点検とは・・・

砂防施設を整備する地域は、優れた景観に恵まれている溪流等が多く、水と緑が豊かな貴重な空間であり、レクリエーション活動等の場として多くの人々に利用されています。

安全利用点検は、砂防施設管理者が砂防施設利用者の観点で点検を行うものです。

一般利用者みなさまにおかれましては、自己責任による安全確保を心がけていただくことが重要です。

## ◆点検結果

流域名	点検箇所数	補修箇所	主な補修内容
釜無川上流域	23	0	無し
流川, 神宮川, 尾白川, 大武川, 小武川流域	12	7	露出鉄筋の除去、 看板再設置
早川流域	20	5	看板及びトラロープ設置、 登山道明示看板設置

# 主な対策事例①

◆流川、神宮川、尾白川、大武川、小武川流域



床固工の魚道部で  
摩耗により鉄筋が露出

川へ入った人が  
怪我をする危険性あり。



露出した鉄筋を除去

露出した鉄筋の除去により、  
川の中での安全性が向上。



注意喚起看板  
(この先、立ち入らないで下さい。)  
が曲がってしまっている。

注意喚起内容を  
見落とされる可能性あり。



注意喚起看板を再設置

看板の再設置により  
注意喚起を実施。



## 主な対策事例②

### ◆早川流域



注意喚起看板  
(この先、危険な箇所があります。)  
が倒れている

注意喚起内容を  
見落とされる可能性あり。



注意喚起看板を再設置し、トラロープ  
でも危険箇所を明示

看板再設置及びトラロープ設置により  
注意喚起の確認が可能に。



砂防堰堤脇の  
登山道が認識しづらい。

登山者の方が  
戸惑う可能性あり。



登山道の位置を示す看板を設置

看板の設置により、登山道の位置を  
把握する事が可能に。